

## 地球温暖化問題解決の街作り

みなさんは、スーパーで季節じゃない果物を、見たことがありますか。苺を例にしてみましょう。なぜ、冬にも苺があるのでしょうか。その秘密は、育てる方法にあります。ビニールハウスに電灯があつて夜になると、電灯がつくという仕組みです。これによつて光合成がずつとできるので苺が春だと錯覚を起こして、実るというわけです。だから、冬でも苺がスーパーにあるのです。僕は、この栽培方法を何かに役立てようとしたとき、木は日に当たっている時だけ、二酸化炭素を吸つて酸素を出すということの本で見たことを思い出しました。

そこで、木を苺より大きくしたビニールハウスに入れて、ずつと光合成をさせれば地球温暖化問題も解決できると思つたのです。

そのために、植えたいおすすめの木BES T3について紹介します。



第3位は、プラタナスです。空気が汚れて  
② いたら自分の樹皮ごと脱ぎすてることができます。  
枯れにくいのが特徴です。

第2位は、ベイツがです。この木の良さは、  
③ 光合成はもちろんですが、セロトニンという  
幸せホルモンを分泌してくれます。街の人に  
と、てはまさに一石二鳥です。

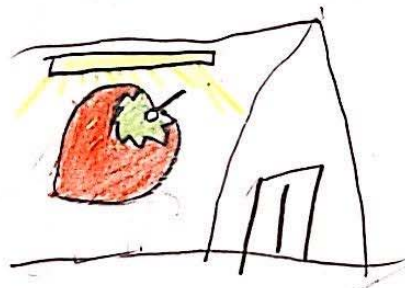
第1位は、ヤナギです。汚れのもととなる  
④ 物質を栄養分に変えて、自分に取りすることで、  
川の水まできれいにする力をもっています。  
まるで、僕が受験勉強で弱点を克服する姿と  
似ていると感動した木です。

僕の考えた作戦で、地球温暖化を解決でき  
るようには、この夢アイデアコンクールに応募  
しました。実現させるお手伝いをお願いしま  
⑤ す。



①

いちご



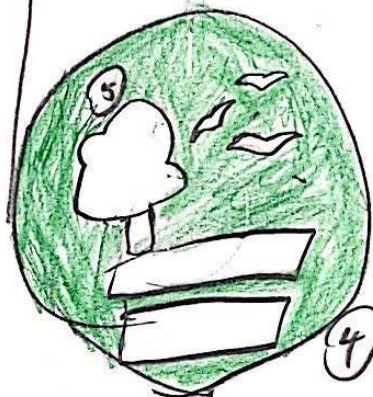
木



②



プラタナス



③



ベニツバ

④



ヤナギ